

組合基本方針 組合の団結と調和 日本一の工業団地を目指す！

第38回 通常総会開催のご報告

流山工業団地協同組合 総務委員会 委員長 小野 幸一

我々流山工業団地協同組合は、第38回通常総会を無事に終えることができましたことを、心より感謝申し上げます。多くの組合員の皆様にご参加いただき、活発な議論が交わされ、大変有意義な総会となりましたことを、改めて御礼申し上げます。

まず、昨年度の事業報告および決算報告については、皆様のご理解とご協力のおかげ

で、順調に進行することができました。特に、流山工業団地の駐車場土地取得などインフラ整備に関する取り組みが評価され、多くの賛同をいただいたことは、我々の活動の励みとなります。これからも地域社会との共生を図りながら、持続可能な発展を目指して努力を続けてまいります。

総会終了後には、来賓の方々をお迎えして懇親会を開催いたしました。この懇親会は、通常総会とはまた異なるリラックスした雰囲気の中で、日頃なかなか直接お話しする機会のない方々と親睦を深める貴重な場となりました。来賓の皆様のご出席により、我々の活動に対する理解が一層深まるとともに、今後の連携の可能性についても具体的な話をすることができました。懇親会の席では、地域社会や産業界の発展に対する様々な視点からの意見交換が行われました。特に、流山工業団地の今後の発展方向や新しい取り組みについて、多くの建設的なご意見を頂戴し、大変有意義な時間を過ごすことができました。これらのご意見は、今後の事業計画や戦略の策定において大いに参考にさせていただきます。

懇親会を通じて、組合員同士の絆も一層強まりました。異なる業種や背景を持つ組合員が一堂に会し、情報交換や経験談を共有することで、新たなビジネスチャンスや協力の可能性が広がることを実感しました。このような交流の場を今後も積極的に設け、組合全体の発展に繋げていきたいと考えております。

最後に、今回の総会および懇親会を成功裏に終えることができましたのは、ひとえに組合員の皆様と来賓の方々のご協力とご支援のおかげです。心より感謝申し上げますとともに、今後とも一層のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。流山工業団地協同組合は、皆様と共に更なる発展を目指し、地域社会に貢献するための努力を続けてまいります。

改めて、皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。ありがとうございました。



組合年度方針 共同受電の契約種別の研究、検討
組合と新川耕地の経営環境と雇用の発展
新たな方法による共同事業の検討
SDGsに取り組む

退任の挨拶

2024年5月27日、第38回通常総会が「せきや」にて執り行われ、その後、顧問退任にあたり、洞下理事長より花束贈呈式典を設けていただき、心より御礼申し上げます。

思い起こせば、協議会設立が1981年、その後メンバーが選出され、流山工業団地設立総会が開催され、志を共にする25社が結集した熱き時代でした。協議会5年、工業団地設立38年、43年間の時が流れ、感慨深い思いで一杯です。

私が15歳の頃、人生目標を立て、30,000日の挑戦として東京へ飛び出してきました。10,000日は学業に徹する、10,000日は勤務に徹する、10,000日は人生を謳歌する。80歳で全ての役職を終えることにし、玩具・プラスチック関係の組合の退任、そして地元商工会議所、最後は工業団地。工業団地では、組合員7年、理事8年、副理事長16年、理事長4年、顧問3年を務めました。本誕生日5月17日で30,000日を迎え、身を引く事にしました。

今日まで様々な場でお会いした皆様を誇りに思い、支えられて今日まで職務を成し得たことを心より感謝し、御礼を申し上げます。



流山工業団地協同組合
元顧問 菊地 憲悦

生成AIの活用を受講して

生成AIの活用をテーマにした勉強会に参加しました。様々な分野における最新技術の進展と、具体的な活用事例を知ることができ、大変刺激的な内容でした。

数年前には想像もできなかったような高品質な画像や動画、文章を生成できるAIが登場しており、その進化の速さに目を見張りました。

一方で、生成AIの活用には、フェイクニュースなど倫理的な課題も存在します。

技術的な進展と倫理的な課題への対応が進むことで、生成AIは今後ますます多くの分野で活用されていくことが予想されます。勉強会を通して、AI技術の持つ可能性と課題を改めて認識することができ、今後の活用に期待が膨らむ内容でした。

以上、生成AIで作成しました。受講していないのによくこんな文章を作成するものだと感心します。しかしながら、AIは嘘をつき、正確ではありませんので知識を持つ者が検証しなければ使えないことを学びました。

広告制作として、弊社で出来る事でまず思い浮かんだのは、ポスター・チラシなどのデザインでの活用法です。デザインのラフ案の依頼で、何点か提出する時などアイデアを考える時間、素材を集める時間などの手間が短縮され、短時間でクオリティの高いものが制作できるのは凄いです。効率化アップできます。

勉強会の内容を踏まえ、今後さらに生成AIについて学びを深め、自らの仕事に活かしていきたいと考えています。

栄光産業㈱

実習生レクリエーション事業の実施

令和6年3月3日（日）に毎年実施している外国人実習生のレクリエーション事業を実施しました。

今回は、日本の食文化であるビールと、大規模食品工場の見学を兼ね、茨城県守谷市にあるアサヒビール守谷工場の見学に行ってきました。

今回は、実習生にレクリエーションの感想を書いてもらいました。

㈱澤地シェルモールド

技能実習2号

AUNG

アサヒビールの工場見学に行った感想は、楽しかったです。工場の装飾はきれいで、工場の中の見学も面白い。飲んだビールもおいしかったです。私は、日本のビールの中でアサヒ Super Dry ビールが一番好きです。

PYAE

見学に行ったら一番気になったのは、日本の技術を学ぶことです。他の国の人達と知り合ったのが楽しかったです。工場で飲んだビールの味が素晴らしいです。目がないくらいです。

その上、皆と一緒に食事した雰囲気も忘れません。次の見学も楽しみにしております。

TUN

アサヒビールについて見学をした感想は、工場に到着するときから帰るまで楽しかったです。工場の中で一杯飲んでみたら、味は素晴らしかったです。アサヒスーパードライほど日本中で良いビールはないと思います。工場が有名であるわけだ。私も大好きです。

特定技能

刘

3月のビール工場見学は、楽しかったです。初めてあんなに大きな工場を見た。私たちが食事に連れていきました。ありがとうございます。

㈱マルタカ

技能実習3号

SAWIT

便利なところです。楽しかったです。ビールは、足りないです。

BOLANOS

アサヒビールの工場見学の体験ができて、ビールがどのように作られているのか、たくさん見て、たくさん知ることができて嬉しかったです。その場所は、素晴らしくて、清潔だったので、ビールがよく作られていることがわかりました。たくさんこのことを学んだので、ここ日本では良い思い出が残り、それを老後まで持ち続けるつもりです。

PENA

アサヒビールが1日100万本も作れるなんておどろきです。製造工程は、本当にすばらしく、機械もハイテクなので、アサヒビールの従業員は、みんな仕事を楽しくしているに違いないと思いました。日本人が従業員にとって生産をより簡単に、より快適にしてくれるのは、本当に素晴らしいです。ツアー全体を楽しみました。見学するには良い場所です。(^^♪どうもありがとうございました!(^^)!

技能実習2号

NGUYEN

3月3日曜日アサヒビールの工場見学に行った。その日は、人が多いですが、楽しかった。私たちは、電車とバスで行った。アサヒビールの工場へ着いた時、広くてきれいに見えた。大きなビールのサンプルがある。展示中です。初めてみました。案内者が、私たちをいろいろなところに連れて行ってくれました。とても熱心でした。ビールの短編映画を見ました。そして新鮮なビールを飲んでみた。お菓子もある。私は、いっぱい飲みました。おいしかったです。ビールは、いっぱい飲めないで、1杯だけ飲みました。帰るとき、私たちはグラスをもらいました。本当にありがとうございました。

PHAM

初めてアサヒビールの工場見学をしました。私の感想は、うれしかったです。まず、工場の規模が大きいです。スタッフが熱心に案内、説明しました。ビールの製造工程を理解するのに役立ちました。本当にありがとうございました。製造工程のビデオがとても勉強になりました。生ビールを飲みました。おいしかったです。帰りに工場のロゴがはいった、グラスをいただきました。工場を訪問させていただきありがとうございます。

TRAN

アサヒビール工場を訪問できてうれしかったです。熱心なガイドさんが、缶ビールの製造工程を教えてくださいました。そこでビールを飲んだのですが、とてもおいしかったです。コップももらえたのでうれしかったです。ビールをそそいでみたのですが、とても面白かったです。

技能実習1号

PETRACHE

アサヒのところは、とても大きいです。きれいです。ガイドが案内しながら、アサヒビールの作り方を説明する。アサヒの会社は、とても大きな階段とエスカレーターがあります。会社のところの写真をとりました。とても楽しかったです。

RAMOS

ビール工場に入るのは、初めてだった。ビールがどのように作られるのかとてもおもしろく楽しかったです。一日何百万本ものビールを作っています。ビールを飲んでみたが、おいしかったです。とても楽しかったです。

TALAGTAG

3月3日私たち、守谷へ行きました。アサヒビールの会社は、大きな会社。私は、会社の製品をたくさん見ました。私たちは、ビールの作り方の説明を聞きました。終わってからビールを飲みました。とても楽しかったです。



第22回組合ゴルフコンペ

「棚から牡丹餅」という言葉は「棚の下で寝ていたら、牡丹餅が何かの拍子で落ちてきて、開けていた口の中に入った」という昔話が由来とされています。「濡れ手で粟」はたいした苦勞もせずに簡単に成功すること。乾いた手ではたいした量の粟は掴めませんが、濡れた手であれば大量の粟が勝手にくっついてくる様子から生まれた言葉です。

3月23日豊里ゴルフクラブにおいて第22回流山工業団地ゴルフコンペが開催されました。

あまり実感がありませんが私が優勝しました。優勝した要因は上記のことわざの通りです。流山工業団地のゴルフコンペは普段、光の当たらないゴルファーでも輝けるのです。

そんなチャンスを与えてくださる先輩方に感謝申し上げます。

次はこの記事にスコアが書けるように頑張ります。

(株)初石鋳金 熊本 匡史



事務局だより

6月19日(水) 献血の協力

9社(前回より-2社)

協力者 51名(前回より+3)

200ml 4名 400ml 40名 不採血 7名

ご協力ありがとうございました。次回は、10月になりますので、ご協力下さいますようお願い申し上げます。

今後の予定

6月29日(土) 第23回組合ゴルフコンペ

7月26日(金) 第28回ボウリング大会

編集後記

紫陽花の花が咲き誇り、雨に濡れた花びらが美しい。アジサイの香りに混ざって、土の匂いを感じると、なんだか心が落ち着きます。6月は、じめじめとした梅雨の真っ只中ですが、合間の晴れ間には初夏の訪れを感じる日も増えてきました。木々の緑が一段と濃くなり、蝉の鳴き声が聞こえ始め、田んぼには水が張られ、水面に青空が映っています。今年の夏は猛暑になるとの予報が出ております。年々暑くなっていく中、更に暑くなるなんて想像したくもない程です。

さて、流山工業団地協同組合第38回総会が無事終了しました。組合ができて38年、工業団地が出来上がって33年が過ぎました。これほど長い年月が経過しますと大きな変化があるものです。組合員の企業も随分変化がありましたし、企業の代表者の方々も変わっていき、働く皆様も変わっていきました。菊地前理事長も今総会で役員を退任されます。永年に亘りありがとうございました。また一人流山工業団地協同組合設立に関わった方が減ってしまうのは寂しい思いもありますが、現役員ならびに組合員で更に盛り上げて参りましょう。

岩佐

流山工業団地協同組合

編集・発行：におどり次世代会

〒270-0107 千葉県流山市西深井1028-46

☎ 04(7153)3001